

事業評価シート（平成23年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	さわやか条例と環境美化啓発事業		
事業担当	環境部 資源循環課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	'02	②〈住みごこち〉人にやさしい居住空間をつくる	
	'01	1 地域の特性や景観を活かしたまちづくりを進める	
根拠法令等	平塚市さわやかで清潔なまちづくり条例		
対象・受益者	市民、事業者	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他 】 【協働： 市民・事業者 】		
目的・目標		事業の概要	
「平塚市さわやかで清潔なまちづくり条例」に基づく、地区の自主的な美化活動を支援する美化推進モデル地区指定が積極的に推し進められおり、市民の美化意識が高まっています。		「平塚市さわやかで清潔なまちづくり条例」の目的を実現するため、市民や事業者との協働による清潔なまちづくりを推進するための事業を実施します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	平塚市美化推進委員長連絡協議会開催回数			単位	回
	説明・算定式	(平成23年度まで)				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	実績	2	2	2		
活動指標②	指標名	条例キャンペーン回数			単位	回
	説明・算定式	(平成24年度から)				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	実績				4	
成果指標①	指標名	美化推進モデル地区指定数			単位	地区
	説明・算定式	(平成23年度まで)				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	実績	5	3	3		
成果指標②	指標名	路上喫煙禁止区域内における1日あたりの路上喫煙者指導件数			単位	件
	説明・算定式	(平成24年度から)				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	実績				6	
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成23年度の主な取組と成果						
さわやかで清潔なまちづくりを目指して、清掃活動やキャンペーン等を通じた周知活動を行いました。また、緊急雇用創出事業を活用した深夜花火巡回パトロールや啓発事業を実施しました。さらに、地域での生活環境上の課題を解決していくため、美化推進モデル地区の指定を行いました。						
平成23年度の検証結果	C：十分に成果をあげることができなかった					

事業分析	項目	分析の視点	先の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	地域課題の解決のため、条例のPRやモデル地区の指定を促進していく必要性があります。	● 高 ○ 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	地域課題の解決のため、条例のPRやモデル地区の指定を促進していくことで有効性を高めています。	● 高 ○ 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	市民の美化意識の向上、またまちの美化向上のため効果があり、妥当です。	● 高 ○ 中 ○ 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	行政の対応には限界があり、市民との協働により事業展開しています。	● 高 ○ 中 ○ 低
今後に向けた課題の分析		地域での生活環境上の課題を解決するための取り組みですので、継続的なキャンペーン等の周知活動やモデル地域の指定が必要です。		

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成21年度 決算額	平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額
事業内容		環境美化啓発事業の実施	環境美化啓発事業の実施	環境美化啓発事業の実施	環境美化啓発事業の実施
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	1,428	2,126
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	8,595	6,945	6,798	6,914
事業費 (A)		8,595	6,945	8,226	9,040
執行率 (%)		95.90	93.62	95.67	
内訳	職員 (人)	0.90	0.90	0.90	0.80
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		7,521	7,434	7,294	6,412
フルコスト (A+B)		16,116	14,379	15,520	15,452

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成25年度の取組方針	まちぐるみ大清掃をはじめとする地域、学校、職場単位で行われる地域での清掃活動を支援するとともに、地域での生活環境の課題を解決するため、美化モデル地区の指定に努めます。
課長コメント	市民の美化意識が向上する取り組みを進めます。